

神柱利雄さん 行政相談員として感謝状



5月21日、神柱利雄さん（本城）が行政相談功勞により九州管区行政評価局地域総括評価官感謝状を受賞され、6月25日、市長室を訪れました。行政相談員は、垂水市長が推薦し、総務大臣が委嘱するもので、国の仕事や行政サービス、手続きに関する相談に応じます。神柱さんは、平成28年10月から3年7カ月にわたり、市民の良き相談相手となって、広く行政に対する苦情や相談を受け付け、さらにその解決のために尽力され、今回その功績が称えられました。受賞おめでとうございます。

第一生命保険 フェイスシールドと消毒液寄贈



6月24日、第一生命保険株式会社からフェイスシールド50枚と消毒液5リットルを寄贈いただきました。同社では、新型コロナウイルス感染防止にかかる地域貢献活動の一環として、各営業所単位で管内の自治体へのフェイスシールドと消毒液の寄贈を行っています。今回は、鹿児島支社鹿屋営業所より来庁いただき、寄贈を受けました。このほか同営業所からは近隣自治体にも寄贈が行われたそうです。ご寄贈ありがとうございました。市内の新型コロナウイルス感染防止対策に活用させていただきます。

岩元辰久さん 神統流で水泳指導



岩元辰久さん（松原町）が市内小学校へ、ビート板の寄贈等の取組を行っています。岩元さんは神統流という日本泳法保存会の会員で独自に研究を重ね、以前は地元の子どもたちのスイミングクラブでの指導や、小学校での水泳の指導などを行っていたそうです。明治時代にクロールなどの西洋泳法が伝わるまで、全国各地に独自に発達した日本泳法があり、神統流は鹿児島（島津藩）で伝承されていた泳法です。取材を行ったこの日も、地元の子どもたちに安全な泳ぎ方を教えてあげたいと話されていました。

垂水小学校児童 田植え体験



6月18日、垂水小学校4年生49人が総合的な学習の時間を活用して田植えを体験しました。手植えのやり方を習った児童たちは、田んぼに入り、先生の合図に合わせて一斉に植え付けを開始しました。みんな泥んこになりながら楽しんでいました。今回植えたもち米は、10月に児童たちが収穫、脱穀を行い、おこわにする計画です。市内各学校では、先生方をはじめ保護者や地域の方々の協力のもと、食をとoshite食育の推進に関するさまざまな活動が行われています。

7月1日、株式会社森組と株式会社上津建設からUSBカメラ10台とパソコン用スピーカー22台を寄贈いただきました。今回の寄贈は、新型コロナウイルス感染症にかかる地域貢献活動として同社が協力して行ったもので、カメラとスピーカーは、市内小中学校に設置され、パソコン等に取り付け、テレビ会議等で他校との交流に活用されます。ご寄贈ありがとうございました。



森組・上津建設 カメラ・スピーカー寄贈

6月23日、地区公民館連絡協議会において、公民館等職員表彰の伝達式が行われました。これは、県公民館連絡協議会が主催するもので、長年にわたり公民館運営に尽力された職員等を表彰します。今年度本市より5人が受賞されました。今後ますますのご活躍を祈念いたします。

【被表彰者】写真左上から

久徳洋一さん（松ヶ崎地区）、田中實さん（新城地区）、川畑三郎さん（協和地区）、橋口敬二さん（垂水地区）、森山稔さん（柘原地区）、
※田中實さんは、欠席のため安藤章館長代理が出席



公民館運営に尽力 功勞者を表彰